

<対策のポイント>

農林水産業・食品産業界全体の知的財産の保護・活用を進めるため、知財専門人材（弁護士、弁理士等）による**支援窓口の整備、知財人材の育成・確保**や、模倣品等の監視、海外での権利取得や侵害対策等の**ブランド保護対策を推進**します。また、地理的表示（GI）登録申請のサポートや、国内外における**我が国GIの認知拡大を推進**するとともに、商標等により**ブランドを保護・活用して稼ぐモデル的取組**を支援します。

<事業目標>

- 知的財産の保護・活用の優良事例数（100件〔令和12年度まで〕）
- GI登録数の拡大（212産品〔令和12年度まで〕）

<事業の内容>

1. 知的財産保護・活用支援事業

① 農業知財総合支援窓口の整備・伴走支援

② 知財人材の育成・確保

農林水産業・食品産業界**全体の意識向上**、当該分野に適した助言ができる**知財専門人材**や現場での知財活用を指揮する**中核人材の育成・確保**の取組を行います。

2. ブランド保護対策事業

① 模倣品等販売実態調査（国内外におけるGI等の不適正使用や模倣品等の監視等）

② 侵害対策促進事業

知財専門人材による**侵害対応・侵害予防対応**に関する**コンサルティング**を行います。
また、**日本産品を類推する名称**（北海道〇〇、神戸〇〇等）の**毀損等**に対し、知財専門人材と連携して、**的確な対応方を明確化する取組**を新たにを行います。

③ 海外商標・GI等登録出願支援（商標、GI等の登録（商標権等の取得）の支援）

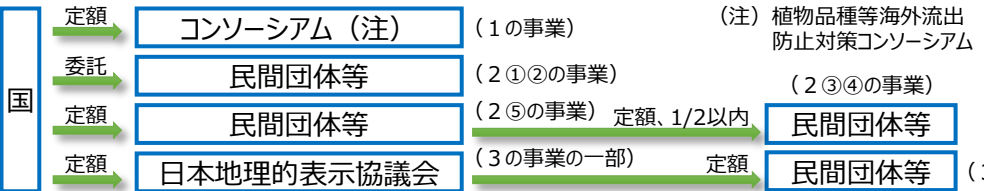
④ 海外侵害対策（育成者権、商標権等の侵害に対する警告、訴訟等の支援）

⑤ 侵害疑義種苗出品国内オンライン取引対策（巡回監視・削除要請等対応の支援）

3. ブランド・GI推進事業

産地等の**GI申請のサポート**や、GI産品等の**国内外での認知向上に向けた取組**を推進するとともに、輸出拡大やインバウンド消費拡大等を図るため、GIや商標等を用いた**ブランドの保護・活用により稼ぐモデル的取組**を支援します。

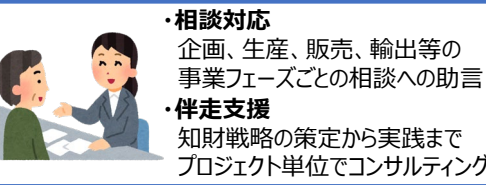
<事業の流れ>



<事業イメージ>

1 ①の事業

農業知財総合支援窓口の整備・伴走支援



1 ②の事業

知財人材の育成・確保

- i) 業界全体の意識向上
・農林水産業・食品産業関係者向け基礎研修
・種苗業者向け種苗管理プログラム
- ii) 知財専門人材向けの実践研修
- iii) JA等の内部人材向けの中核人材研修

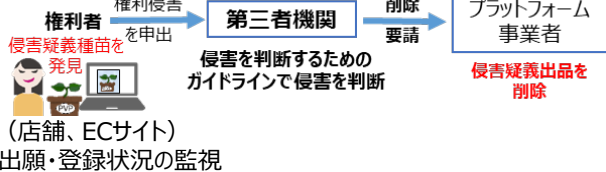
2の事業

ブランド保護

①の事業

- i) 国内調査（店舗、ECサイト）
・GIマーク・GI名称等の不適正使用
- ii) 海外調査
・GIマーク・GI名称等の不適正使用、日本の地名を付した模倣品等の監視（店舗、ECサイト）
・日本の地名等に関する第三者商標の出願・登録状況の監視

⑤の事業



3の事業

ブランド・GI推進

